

厚生労働省告示第百六号

訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する省令（平成四年厚生省令第五号）第二条の規定に基づき、訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する省令第二条の規定に基づき厚生労働大臣が定める様式（平成二十年厚生労働省告示第二百二十七号）の一部を次のように改正し、平成二十二年四月一日から適用する。ただし、この告示の適用の際現に存するこの告示による改正前の訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する省令第二条の規定に基づき厚生労働大臣が定める様式様式第四に規定する様式による用紙については、当分の間、これを取り繕って使用することができる。

平成二十二年三月二十六日

厚生労働大臣 長妻 昭

様式第四を次のように改める。

○ 訪問看護療養費明細書

都道府県番号 訪問看護ステーションコード

6 1社・国3後期1単独2本人8高齢一
訪問 2公費4退職3併6家 族 0高齢7

平成 年 月 分

公費負担者番号①		公費負担医療の受給者番号①	
公費負担者番号②		公費負担医療の受給者番号②	

保険者番号

被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号

氏名

1男 2女 1明 2大 3昭 4平 生

職務上の事由 1職務上 2下船後3月以内 3通勤災害

特記

訪問看護ステーションの住所及び名称

心身の状態	訪問開始年月日	年 月 日	保険公費①	日
主たる傷病名	訪問終了年月日時刻	年 月 日 午前 午後 時 分	実日数	日
	訪問終了の状況	1 軽快 2 施設 3 医療機関 4 死亡 5 その他 ()	公費②	日
指示期間	死亡の時刻	年 月 日 午前 午後 時 分		
	指示期間	年 月 日 ~ 年 月 日	1 自宅 2 施設 3 病院 4 診療所 5 その他 ()	
⑩ 基本療養費 (I) 及び (III)	主治医の属する医療機関の名称			
	(特別指示期間)	年 月 日 ~ 年 月 日	主治医の氏名	
⑪ 看護師等 ⑫ 准看護師 ⑬ 看護師等 ⑭ 准看護師 ⑮ 難病等複数回訪問加算 ⑯ 緊急訪問看護加算 ⑰ 長時間訪問看護加算 ⑱ 乳幼児加算 ⑲ 幼児加算 ⑳ 複数名訪問看護加算 ㉑ 看護師等 ㉒ 准看護師	基本療養費 (I) 及び (III) (公費分金額)	円 × 日	円	円
	⑳ 管理療養費	円 + 円 × 日	円	円
	㉑ 24時間対応体制加算・24時間連絡体制加算		円	円
	㉒ 重症者管理加算		円	円
	㉓ 退院時共同指導加算		円	円
	㉔ 退院支援指導加算	円 × 回	円	円
	㉕ 在宅患者連携指導加算		円	円
	㉖ 在宅患者緊急時等カンファレンス加算	円 × 回	円	円
	訪問日	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31		
	主治医への直近報告年月日	年 月 日		
⑳ 複数名訪問看護加算	提供した情報の概要			
㉑ 看護師等	円 × 日	円	円	
㉒ 准看護師	円 × 日	円	円	
㉓ 基本療養費 (II)	情報提供先の市(区)町村等の名称			
㉔ 保健師、看護師、作業療法士	特記事項			
㉕ 延長時間加算	1 他① 2 他② 3 従 4 特 5 介 6 支	円 × 時間	円	円
㉖ 情報提供療養費	負担金額	円	円	
㉗ 訪問看護ターミナルケア療養費	減額 割(円)免除・支払猶予	円	円	
合計	※高額療養費	円	円	
	※公費負担金額	円	円	
備考	備考	円	円	

備考 1. この用紙は、日本工業規格A列4番とすること。
2. ※印の欄は、記入しないこと。